

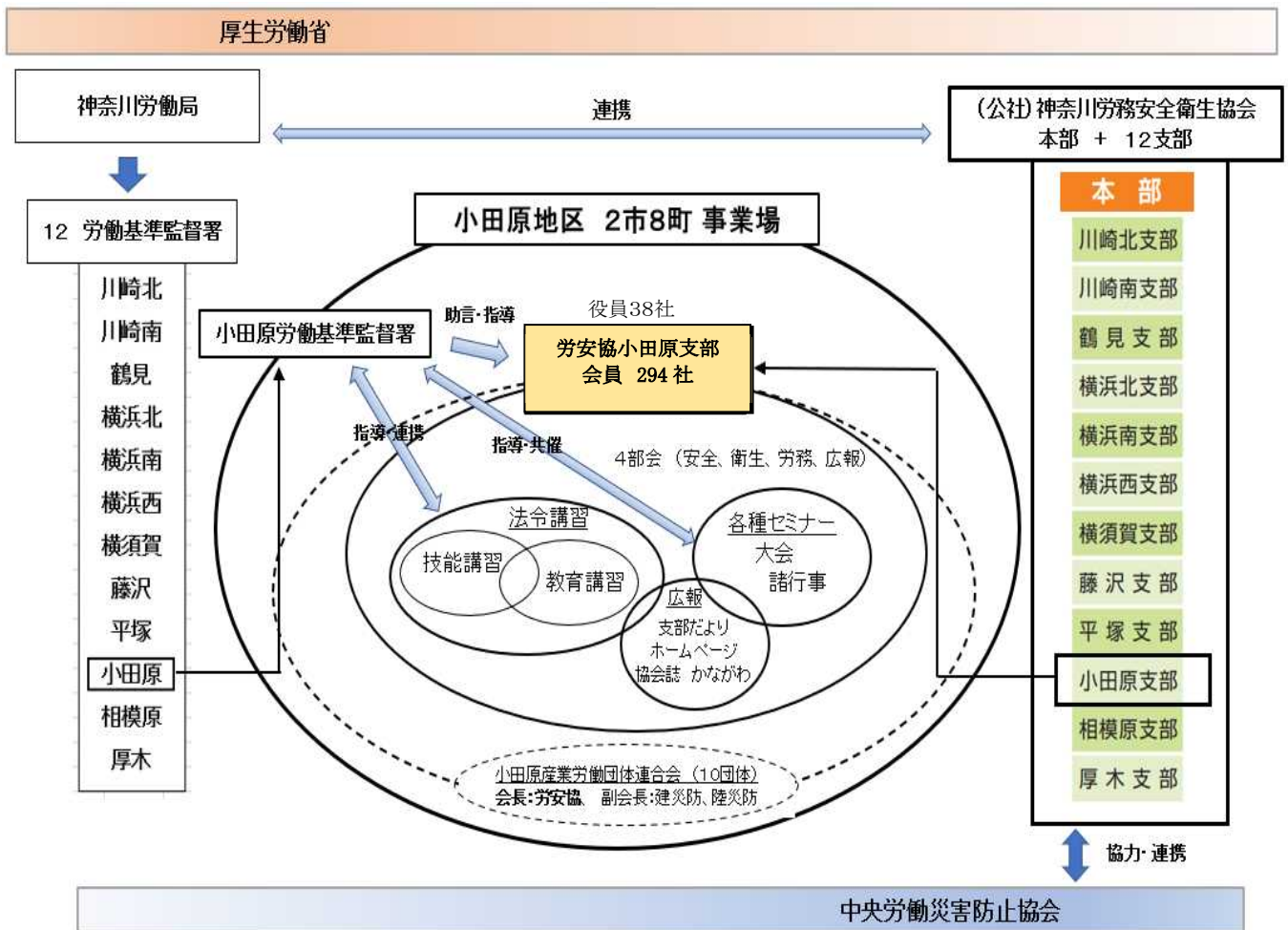
# (公社)神奈川労務安全衛生協会 小田原支部 ご案内



神奈川労務安全衛生協会は昭和22年に民間で発足し、その後、**横浜本部**と**県内12支部**で構成された神奈川県知事認定 公益社団法人として発展してきました。**小田原支部**は**県西2市8町の事業場**を会員として事業活動する支部となっています。

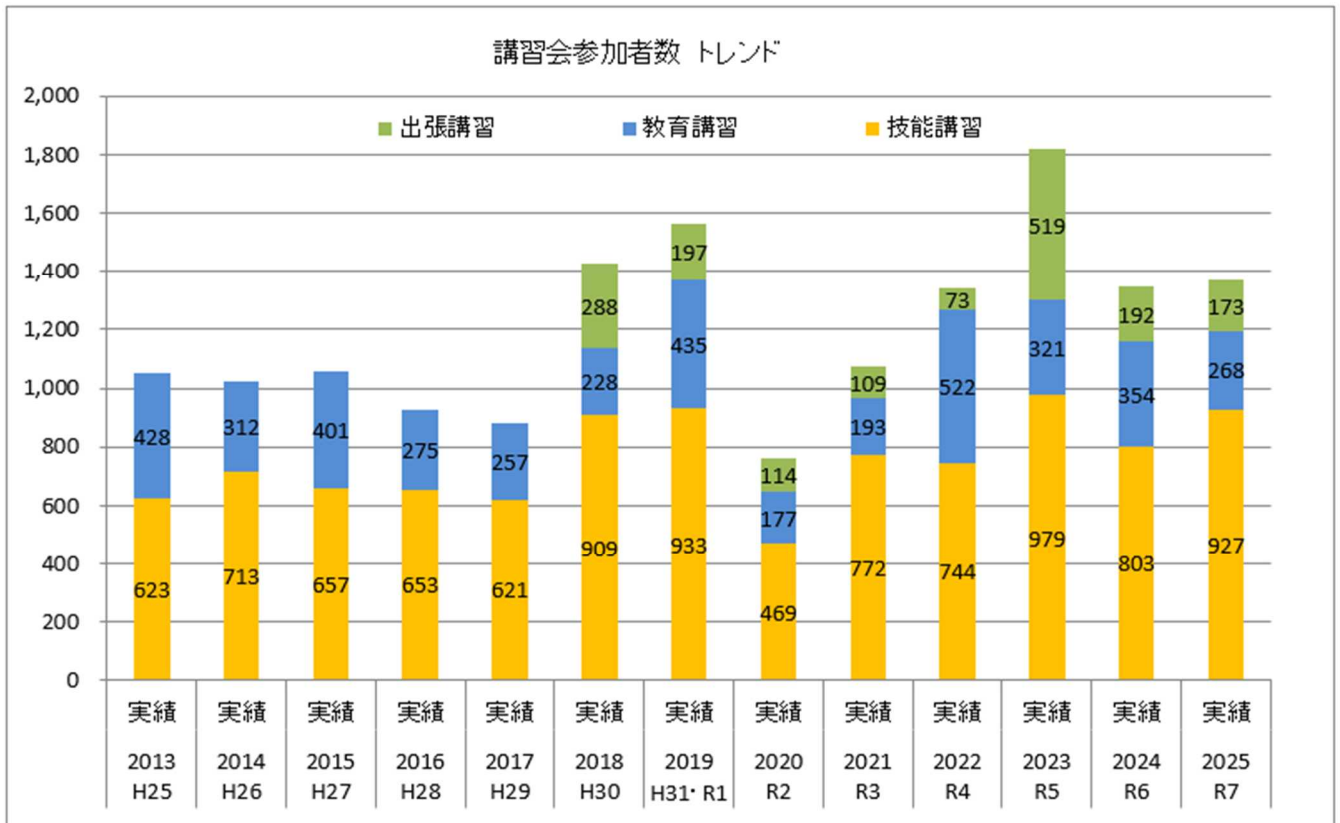
## 小田原支部の事業目的は

小田原支部を取り巻く行政や各産業団体との関係を以下に示しました。小田原支部の事業目的は**地域の労働行政や産業団体と連携し「事業場における適正な労働条件の確保、労働災害の防止、健康保持増進のための活動を促進し、労働福祉の向上と産業の健全な発展に寄与する」**ことにあります。



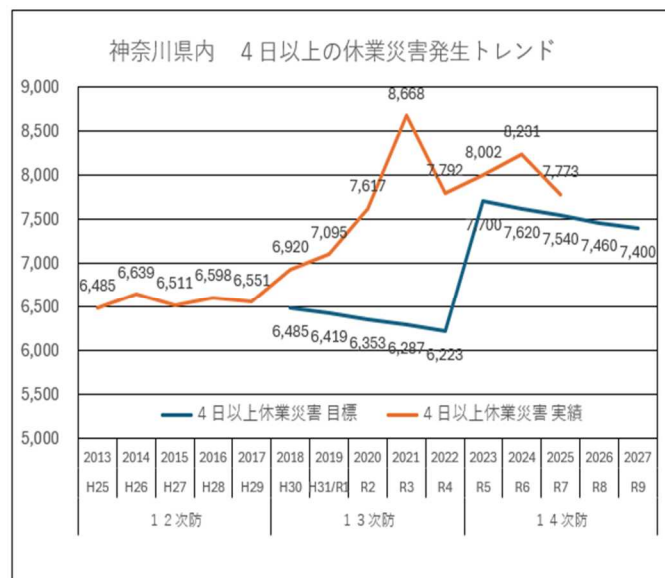
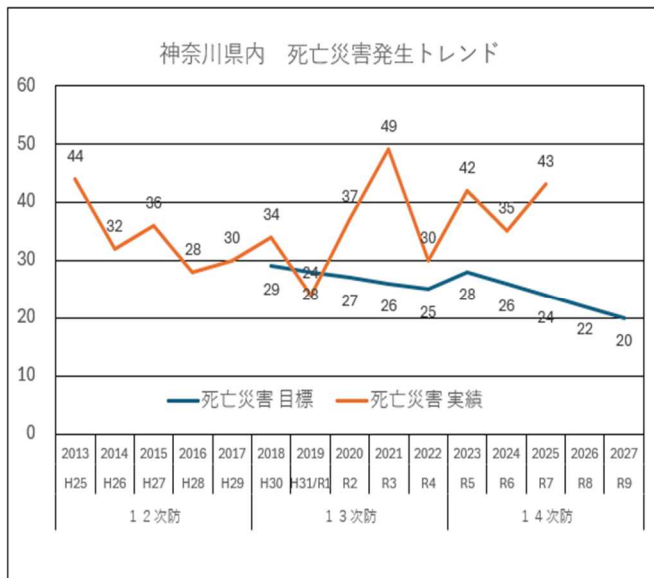
# 具体的活動内容は

- 1. 行政方針・施策の地域展開支援 … 教育講習会の企画・開催 (R7年度実績 12回/268名)**  
 全国安全週間推進大会、全国労働衛生週間推進大会など第14次労働災害防止計画における行政施策の啓発活動、法令改正などの労務管理・法令講習会、メンタルヘルス、健康保持増進に関する衛生講習会、経営者啓発の場としての経営者セミナーなど、幅広く教育セミナーを企画・実施しています。
- 2. 技能講習の実施 … 技能講習/特別教育の企画・開催 (R7年度実績 48回/927名)**  
 神奈川労働局登録講習機関として各種資格取得講習、事業者に代わって従業員への特別教育など幅広く技能講習を実施しています。ご要望に応じて、出張講習にも応じています。
- 3. 出張講習の実施 … 技能講習/特別教育の出張講習 (R7年度実績 8回/173名)**  
 会員の要望に応じた講習内容を、直接事業所に講師を派遣し現場で実施する出張講習を実施しています。特に、法改正に伴い整備が急務となる「法令講習」の一括受講などのニーズに応じています。
- 4. 労働環境の変化や経営リスクをテーマ化したセミナー開催**  
 自然災害リスクの高まりを捉えた「防災・BCP講習会」、「高齢労働者」の安全衛生をテーマとしたエイジフレンドリー対応企画、化学物質管理の自立的管理講習・・等々、社会変化に伴う課題を捉えた新規講習会を企画しています。また、支部部会によるアンケートなどに基づくセミナーを企画しています。



## 現状認識：増加に転じた労働災害

下のグラフは過去12年間の神奈川県内で発生した労働災害の発生トレンドです。現状は第14次労働災害防止計画における労災削減目標と大きく乖離し、死亡災害も4日以上労働災害も増加に転じています。これは全国も同じ傾向となっています。



## 激変する就労環境、労働災害の増加に対応した安全活動は

働き方改革、高齢労働者の増加、コロナ禍、オンライン会議やリモートワークの進展・等々、就労環境が激変する中、労働災害が増加に転じ更に増える懸念が見て取れます。これらの現状を踏まえ「第14次労働災害防止推進計画」の4年目となる令和8年度はアップトレンドに歯止めを掛けるより具体的な取り組みが必要となります。

## 事業者求められる「自立的安全衛生対策の促進」

このような労働災害発生状況を踏まえ、第14次労働災害防止計画の骨子には災害増加が顕著な中小企業に対し「事業主による自発的な取り組みを強化する内容」が織り込まれています。また、具体的対応施策実施指標(アウトプット指標)と達成結果指標(アウトカム指標)の2つの指標を設けることで対策の実行性を高め、その効果を検証する目標設定に転換しています。

## 小田原支部が重点化する災害防止教育・・「職長教育」

現場の安全の要は「職長」と言われています。職長を取り巻く就労環境が大きく変わる中、職長に必要とされる「情報・知識・スキル」も変化しています。また、職長教育対象業種が食品製造業や印刷物加工業等に拡大する法令改正を受け、小田原支部では職長教育に最新の行政情報やスキルを織り込む内容にリニューアルしました。令和2年3月31日「製造業における職長等に対する能力向上教育について」(基発0331 第7号)の通達を受け、令和3年度に新設した「職長の能力向上教育」のプログラムと合わせて重点実施講習会として会員の皆様の受講を促進していきます。

## 小田原支部が提供するサービス

小田原支部では、特別教育や技能講習などの法定講習を中心とした講習会を開催しています。また、法定講習以外に、ワークライフを充実したものにするための 教育・啓発セミナー を開催しています。

本年度もタイムリーなテーマを設定し、受講し易いようにハイブリッド形式で開催する予定です。以下、開催講習(令和8年度予定)とこれまでの教育セミナーテーマの実績一覧となります。

### 1. 令和8年度 法定講習／教育セミナー開催予定の技能講習／教育講習

大分類	講習名	年間 実施回数	実施月度	
法令講習	1 新入者教育(リアル)	1	4月	
	2 新入者教育(オンライン)	1	4月	
	管理者 養成講習	3 職長教育	4	5, 8, 11, 2月
		4 職長の能力向上教育	2	9, 2月
		5 安全管理者選任時研修	3	6, 10, 3月
		6 安全衛生推進者養成講習会	3	6, 9, 12月
		7 衛生推進者養成講習	2	7, 1月
	特別教育 技能講習	8 フルハーネス特別教育	5	5, 8, 10, 12, 3月
		9 化学物質管理者選任研修 (取り扱い事業所対象)	2	5, 11月
		10 保護具着用管理責任者選任研修	4	6, 9, 12, 3月
		11 フォーク 特別教育	2	4, 10月
		12 クレーン 特別教育	2	6, 12月
		13 玉掛け 特別教育	2	7, 1月
		14 研削といし 特別教育	1	7月
		15 粉じん 特別教育	2	7, 1月
		16 テールゲートリフター 特別講習	2	7, 12月
		17 騒音障害管理者 特別教育	2	8, 3月
	教育講習	18 熱中症予防管理者教育	3	6, 7, 8月
		19 有機溶剤従事者安全衛生教育(オンライン)	2	5, 1月
		20 特化作業主任者 技能講習(地域講習)	1	6月
21 リスクアセスメント研修(機械&化学)		2	7, 11月	
22 K Y T 基礎実践研修会		3	7, 11, 3月	
23 危険体感研修		4	6, 8, 11, 2月	
24 衛生管理者試験準備講習会		1	10月	
25 健康保持増進講習会(リアル&オンライン)	2	11, 2月		
26 届出手続き講習会(オンデマンド)	1	8月~		
27 普通救命講習I	1	9月		

合計 60 回

## 2. 令和3年度～7年度まで 企画してきた 教育・啓発セミナーテーマ一覧

### 大会企画

- ・全国安全週間小田原地区推進大会 特別講演
- R3 『労働災害の現状と課題』
- R4 『今日からできる転倒・腰痛対策』
- R5 『ストレスを軽くする「ものの見方・考え方』
- R6 『ゼロ災運動のこれから』～Beyond Zero～
- R7 『職場における熱中症予防』～正しい知識と対応で熱中症予防～

### ・全国衛生週間小田原地区推進大会

- R3 『心を調えるマインドフルネス入門』
- R4 『健康寿命を延ばす食生活』
- R5 『人生100年時代 自分の身体を知ってセルフメンテナンス』
- R6 『ポジティブ・メンタルヘルス』～前向きに元気に働く～
- R7 『コミュニケーション力の向上』～伝える力で職場を活性化！～

### ・経営者セミナー

- R3 『ナッジで人を動かす』
- R4 『まちおこしは総力戦で挑め！』
- R5 『「激闘！ 関東三国志」～戦国時代に見るリーダー像～
- R6 『グレートジャーニー』～地球を這って感じたこと、考えたこと～
- R7 『日本の海で何が起きているのか』

### 健康保持増進セミナー（リアル＆オンライン企画）

- R3 『コロナ禍でのメンタルヘルスマネジメント』
- R4 『腰痛対策について』
- R5 『転倒予防に役立つからだの使い方と作り方』～プロから学ぶ、自己チェックと対策～  
『快適睡眠の実践』～人生100年時代、健康寿命につながる睡眠とは～
- R6 『新しい健康づくりのための身体活動・運動基準の概要と活用のポイント』～日常生活における運動の工夫～  
『ストレスチェック制度の効果的な実施と結果の活用について』～働きやすい元気な職場をつくるために～
- R7 『職場のハラスメント』～メンタルヘルスの側面から考える～  
『職場のメンタルヘルス対策の推進』～義務化対象が拡大されるストレスチェックに向けた対応と課題～

### 労務管理教育セミナー（リアル＆オンライン企画）

- R3 『職場におけるハラスメント対策について』  
『届出手続き講習会（オンデマンド配信）』
- R4 『化学物質管理の大転換（支部連共催）』  
『届出手続き講習会（オンデマンド配信）』
- R5 『届出手続き講習会（オンデマンド配信）』
- R6 『届出手続き講習会（オンデマンド配信）』
- R7 『届出手続き講習会（オンデマンド配信）』

## 3. 個別 出張講習会、個別 オンライン講習会の実施

事業場での複数名の受講者に対応した講師派遣リアル講習会（出張講習会）に加え、会員ニーズに応じ個別オンライン講習会等のサービスを行っています。

以上、小田原支部の事業運営についての概要となります。以下のホームページで発信していますので、是非ご覧ください。

<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/odawara/>

<問い合わせ>

（公社）神奈川労務安全衛生協会 小田原支部 小田原市本町 2-3-24 青色会館 2階

TEL 0465-24-1753 FAX 0465-24-5820 事務局長 鎌田